

科目名	ソーシャルワーク総論A		科目ナンバリング	L-GENA0-00. HKN	単位数 時間	2単位	対象 学年	1年	開講 学期	前期
			科目コード	G53000		30時間				
区分	社会福祉系列科目	必修	担当者名	小川 幸裕			授業 形態	講義	単独	
	社会福祉士指定科目 精神保健福祉士指定科目	必修								
授業の概要等	<p>〔授業の主旨〕</p> <p>①社会福祉士及び精神保健福祉士の法的な位置づけについて理解する。 ②ソーシャルワークの基盤となる考え方とその形成過程について理解する。 ③ソーシャルワークの価値規範と倫理について理解する。 〔ディプロマポリシー及びカリキュラムポリシーとの関連する事項〕 ディプロマポリシーの5に関連し、カリキュラムポリシーの5-1, 5-2, 5-3に関連している。</p>									
到達目標	①社会福祉士及び精神保健福祉士の法的な位置づけについて理解することができる。 ②ソーシャルワークの基盤となる考え方とその形成過程について理解することができる。 ③ソーシャルワークの価値規範と倫理について理解することができる。									
授 業 計 画										
回	主 題		授 業 内 容 ・ 授 業 時 間 外 の 学 修					備 考		
第1回	社会福祉士及び精神保健福祉士の法的な位置づけ(1)		社会福祉士及び介護福祉士法による社会福祉士の定義、義務、法制度の成立の背景、法制度見直しの背景について学ぶ。					講義		
第2回	社会福祉士及び精神保健福祉士の法的な位置づけ(2)		精神保健福祉士による精神保健福祉士の定義、義務、法制度の成立の背景、法制度見直しの背景について学ぶ。					講義 グループワーク		
第3回	社会福祉士及び精神保健福祉士の法的な位置づけ(3)		社会福祉士及び精神保健福祉士の専門性について学ぶ。					講義 レポート課題		
第4回	ソーシャルワークの概念		ソーシャルワークの定義、ソーシャルワーク専門職のグローバル定義について学ぶ。					講義 グループワーク		
第5回	ソーシャルワークの原理(1)		社会正義、人権尊重について学ぶ。					講義 グループワーク		
第6回	ソーシャルワークの原理(2)		集団的責任、多様性の尊重について学ぶ。					講義		
第7回	ソーシャルワークの理念(1)		当事者主権、尊厳の保持について学ぶ。					講義		
第8回	ソーシャルワークの理念(2)		権利擁護、自立支援について学ぶ。					講義		
第9回	ソーシャルワークの理念(3)		ソーシャルインクルージョン、ノーマライゼーションについて学ぶ。					講義		
第10回	ソーシャルワークの形成過程(1)		事前組織協会、セツルメント運動について学ぶ。					講義 レポート課題		
第11回	ソーシャルワークの形成過程(2)		医学モデルから生活モデルへの転換、ソーシャルワークの統合化について学ぶ。					オンデマンド授業		
第12回	ソーシャルワークの倫理(1)		専門職倫理の概念について学ぶ。					講義 グループワーク		
第13回	ソーシャルワークの倫理(2)		倫理綱領とは、ソーシャルワーカーの倫理綱領、社会福祉士の倫理綱領について学ぶ。					講義		
第14回	ソーシャルワークの倫理(3)		精神保健福祉士の倫理綱領、倫理的ジレンマについて学ぶ。					講義 グループワーク		
第15回	講義全体のまとめ		講義全体のまとめをおこなう。					講義 グループワーク		
評価方法及び評価基準	講義への参加態度10%、レポート30%、定期試験60%で評価します。 定期試験では、【知識・理解】の観点から到達目標に掲げた項目について基本概念や専門用語の理解を試す問題を出し評価します。また、【科目への関心・学習意欲・受講態度】【問題解決の思考・判断】【技能・表現方法】の観点から、リアクションペーパー、小テスト、レポート提出を求めます。 リアクションペーパーは、講義の理解度および疑問点についての記載を課し、評価します（配点は1回1点とし、各項目で半分以上記載されていない場合は評価対象としません）。 レポートは、ソーシャルワークの形成過程および視覚教材についての所感レポートを課し、評価します。									
課題等	フィードバックとしてリアクションペーパーに記載された疑問について、講義内でコメントを返します。									
事前事後学修	講義時にて、次回の予告を行うのでテキストや関連するサイトや文献を事前に学習ください。 授業中に案内するサイトや文献による事後の学習を行ってください。 準備学習時間の目安：1日あたり30分以上。									
教材教科書参考書	一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟（2021）『ソーシャルワークの基盤と専門職』中央法規出版 ISBN 978-4-80									
留意点	・教科書の授業範囲を事前・事後に読むなど、学んだことの理解を自ら深められるような努力を期待します。 ・社会福祉に関わる行事やボランティア活動に参加したり、地域社会で起こっていることについて新聞やニュース、社会問題を取り上げた番組や映画、図書館へ通い関連する本を読むなど広く社会への関心を高めてください。 ・オンデマンド授業は、指定された期間に、ネット上にアップされた授業動画を視聴し、授業で指示された課題およびコメントを提出してください。詳細は授業内に説明します。 ・Teamsを通じて、授業内容に対する質問、コメント等を受け付けます。									